随意契約結果及び契約の内容

業務の名称 令和5年度山国川水系水害リスクライン改良外業務 計画準備、出水精度検証、河川水位予測モデルへの改し、シュレーション、河川水位予測プログラム改良、河川 動作確認、報告書作成各1式 業務 概 要 分任支出負担行為担当官	
ミュレーション、河川水位予測プログラム改良、河川河動作確認、報告書作成 各1式 業 務 概 要 分任支出負担行為担当官	
契約担当官等の氏名並びにその 所属する部局の名称及び所在地 中元 道男 中津市大字高瀬1851-2	
契 約 年 月 日 令和 5年 9月 6日	
契約業者名(株)建設技術研究所	
契 約 業 者 の 住 所 福岡県福岡市中央区大名 2 - 4 - 1 2	
契 約 金 額 11,000,000円(税込み)	
予 定 価 格 11,000,000円(税込み)	
随意契約によることとした理由	
業務場所山国川河川事務所管内	
業 種 区 分 土木関係建設コンサルタント業務	
履行期間(自)令和5年9月7日	
履行期間(至) 令和6年3月15日	
入札情報サービス(PPI) (https://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Seach.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。	3

契約理由書

1	業務件名	令和5年度山国川水系水害リスクライン改良外業務	C
1.	** / ** /**	_ 11 /11 J + /2 LIPI/11/N/N/H	7

- 2. 履行場所 山国川河川事務所管内
- 3. 契約の相手方 住 所:福岡県福岡市中央区大名 2-4-12

会社名: (株) 建設技術研究所 九州支社

電 話:092-714-2211

4. 契約適用法令:会計法第29条の3第4項及び

予算決算及び会計令第102条の4第三号

- 5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由
 - 1) 当該業務の目的

本業務は、河川水位予測プログラムについて、流出モデルに RRI モデルを用いた河川水位予測の 試算、河川水位予測シミュレーション及びシステム改良を行う業務である。

2)業務の内容

	計画準備・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			•	•	· 1式
	出水精度検証・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			•	•	· 1式
•	流出モデルにRRIモデルを用いた河川水位予測モデルへの改良	叓•		•	•	· 1式
•	河川水位予測シミュレーション・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		•	•	•	· 1式
•	河川水位予測プログラム改良 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		•	•	•	· 1式
•	河川水位予測プログラム動作確認 ・・・・・・・・・・		•	•	•	· 1式
	報告書作成 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·					• 1 式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を20者が入手(ダウンロード)し、1者から参加表明書が提出され、1者が参加資格を有していた。

参加資格を有する1者を技術提案書の提出者として選定し、技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマに係る技術力を備えていると判断され、かつ、「配置予定技術者の資格及び実績等」、評価テーマ「山国川水害リスクラインの流域特性を踏まえた予測精度向上を検討するうえでの留意点」に対する技術提案において、総合的に優れた提案を行ったものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者) 山国川河川事務所 流域治水課長